

ヨード造影剤使用問診票・同意書

検査区分

<input checked="" type="radio"/>	CT造影検査
<input type="radio"/>	尿路系造影(DIP・IVP)
<input type="radio"/>	胆道系造影(DIC)

検査日

ID No

患者氏名

(生年月日)

① 今までに造影剤を使用したことがありますか？ なし あり

② ①でありを選択された方で副作用がでたことがありますか？

なし

あり それはいつですか？ (年 月頃、CT・血管撮影・その他)
発疹・くしゃみ・吐き気・おう吐・むくみ・その他()

③ ぜんそくはありますか？

なし あり 現在治療中・現在治癒している

④ アレルギー体質、アレルギー性の病気がありますか？

なし あり アトピー性皮膚炎・アレルギー性鼻炎・食べ物()
のみ薬()・その他()

⑤ 糖尿病のビグアナイド薬を服用していますか？(一般名:メトグルコ、メデット、グリコラン、ジベトス等)

なし あり (造影検査を行う場合は、検査前48時間・検査後48時間服用中止)

腎機能評価

- 血清クレアチニン _____ (測定日: 月 日)
推算GFR _____ (測定日: 月 日)
*測定値は3ヵ月以内のものとする
- 検査実施中 (検査結果判定日 _____)

問診医師

(自署)

同意書

調布東山病院長 殿

このたび、私は造影剤使用検査について担当医から十分な説明を受け、診療上必要であることを理解いたしました。その上で、造影剤使用検査の実施、及びその実施中に緊急処置を行う必要が生じた場合は適切な処置を受けることに、

(同意します ・ 同意しません)。

※どちらかを○で選んでください。

西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

患者氏名 _____ (自署)

家族氏名 _____ (自署) 続柄: _____

造影検査を受けられる方へ

造影剤の使用目的

今回、実施する検査では造影剤という検査薬を使用します。造影剤を使用することにより臓器の形が明瞭となり、病変の有無や性質、あるいは広がりなどが鮮明に確認できます。病気の正確な診断や治療の効果を判定したりするための大変有効な薬剤です。

造影剤の安全性

造影剤はきわめて安全な薬剤で、腎臓機能が正常であれば、注射後 6時間で約90%が尿として排出され、やがて全てが体外に排出されます。

造影剤の投与方法

造影剤は血管(静脈)に穿刺して体内に注入します。その際、体が熱く感じますが正常な反応であり心配ありません。

造影剤が血管外にもれることがあります。通常は時間が経てば吸収されるので心配はありません。もれた量が多い場合には別な処置が必要となることがありますが稀です。

また、穿刺する際に稀ではありますが皮下血腫、神経損傷、血管迷走神経反射等の合併症がおきることがあります。ご経験のある方は検査前にお申し下さい。

副作用について

造影剤は安全な薬剤ですが、稀に副作用が起こることもあります。

最近では副作用の少ないものが開発されて用いられていますが、それでも全く危険性をなくすことはできません。軽度な副作用(吐き気、動悸、かゆみ、発疹など)を含めて約3%前後で副作用が生じますが基本的に治療は要しません。しかし、中度・高度の場合 症状に応じて抗アレルギー剤や副腎皮質ステロイドの投与や気管内挿管などの特別な治療を要する場合があります。

また、造影剤の副作用には検査中や直後に生じる即時性のものと、検査終了後、数時間から数日後におきる遅発性のものとがあります。

お問い合わせ

造影検査や造影剤に関してご不明な点やご質問等ありましたら下記までご連絡ください。

調布東山病院 放射線科 042-481-5537 (直通) 月～土曜日 9:00～16:30